

梅雨の時期、雨の日に映える花

アジサイが見頃を迎えます!!

みちのく公園南地区では、アジサイが見頃をむかえます。

「彩のひろば」に隣接する『アジサイの小径(こみち)』には、**16品種2,200株**のアジサイが植栽されており、「花木園」「ふるさと村」にも合計**約1,800株**のアジサイがあり、品種によって開花時期が異なりますが**全体的な見頃は7月中旬頃**と予想しています。当公園のアジサイの小径は一般的な品種より、なかなか目にできない品種が生育しているので、アジサイファンの方もより一層お楽しみいただけます。梅雨の季節、雨に濡れた姿が特に美しいアジサイをぜひお楽しみください。また、同地区「やすらぎの池」では、初夏を彩るスイレンの花も見頃を迎えております。(7月中旬まで見頃です)

※開花状況は、気象条件等により変わる場合があります。



アナベル



ヤマアジサイ(舞妓)

※令和2年6月28日撮影

資料配信先:宮城県政記者クラブ・仙台市政記者クラブ・東北電力記者クラブ・仙南記者クラブ

【お問合せ】

国営みちのく杜の湖畔公園 みちのく公園管理センター
〒989-1505 宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松53-9
TEL 0224-84-5991(代) FAX 0224-84-5992
管理センター長 内山 誠司(内線611) 広報担当 熊井 友昭(内線673)

公園HP <https://michinoku-park.info/>



アジサイの小径は、平成13年にテマリタマアジサイ、アマチャ、エゾアジサイ、ガクアジサイ等16品種約2,200株を植栽・整備したアジサイをゆっくりと愛でることのできる道になっています。



テマリタマ



アマチャ



エゾアジサイ

※令和2年6月28日撮影

みちのく公園 アジサイMAP



ふるさと村の古民家（釜房の家・月山山麓の家）では、風情ある古民家とアジサイの取り合わせをお楽しみいただけます

原産国が日本であるあじさいには、現在50以上の多様な品種があり、大きく分類すると「ガクアジサイ」と「ハイドランジア」の2種類に分類できます。そのうち、西洋種である「ハイドランジア」は、日本固有種であった「ガクアジサイ」を西洋で品種改良し、大正時代に日本に逆輸入されました。どちらの種類も、「土のpH値によって花の色が変わる」あじさいの特徴は変わりません。土壌が酸性であれば青い花を、アルカリ性であれば赤い花を付けます。